

議会だより第27号

平成24年第2回定例議会

7 議案を承認・可決

平成24年第2回定例議会が6月5日から22日までの18日間の会期で開催されました。

この定例議会では、市長から提出された平成24年度いすみ市一般会計補正予算ほか6議案が審議され、いずれも原案のとおり承認、可決されました。

このほか、最終日に4名の農業委員会委員の推薦を行いました。

また、議会に寄せられた請願2件については採択し、国会等への意見書が可決され、関係機関へ送付しました。

主な議決内容

○大原小学校校舎棟大規模改修工事請負契約について、株式会社 森本組 千葉営業所と契約することが可決されました。

平成24年 第2回定例議会議決結果

議案番号	件 名	採決結果
議案第1号	専決処分の承認を求めることについて (いすみ市税条例の一部を改正する条例)	承認
議案第2号	専決処分の承認を求めることについて (いすみ市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	承認
議案第3号	いすみ市印鑑条例等の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第4号	いすみ市三日月福祉基金条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第5号	平成24年度いすみ市一般会計補正予算(第1号)	可決
議案第6号	大原小学校校舎棟大規模改修工事請負契約について	可決
議案第7号	平成24年度いすみ市一般会計補正予算(第2号)	可決
報告第1号	専決処分の報告について(損害賠償の額を定めることについて)	報告
報告第2号	繰越明許費繰越計算書について	報告
報告第3号	事故繰越し繰越計算書について	報告
報告第4号	事業会計予算の繰越計算書について	報告
請願第1号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書	採択
請願第2号	「国における平成25(2013)年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書	採択
推薦第1号	農業委員会委員の推薦について	推薦
発議第1号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について	可決
発議第2号	国における平成25(2013)年度教育予算拡充に関する意見書について	可決

農業委員会委員の推薦
について

任期満了に伴い、農業委員会等に関する法律の規定により、議会推薦の委員として4名を推薦しました。

- 重田勝海氏(夷隅地域)
- 田中 宏氏(夷隅地域)
- 冬木庄吉氏(大原地域)
- 中村信雄氏(岬地域)

委員会
審査
報告

6月14日と15日に、各常任委員会が開催され、委員会付託された議案及び請願を審査しました。

ここでは、委員会で行われた主な質疑及び答弁、また意見について掲載いたします。

なお、総務常任委員会への付託案件はありませんでした。

民生環境常任委員会

議案3件について審査を行いました。

議案第4号 いすみ市三日月福祉基金条例の一部を改正する条例の制定について

問 高齢者、障害者、児童等の福祉の増進を図ることを目的に設置した基金であるが、事業に活用できる額は今現在どのくらいか。

答 寄附者の意向により果実運用型の基金として積み立てをしており、預金利子等の運用益は現在のところ5万円に満たない金額となっています。

産業建設常任委員会

議案1件について審査を行いました。

議案第5号 平成24年度いすみ市一般会計補正予算のうち、本委員会の所管するものについて

問 有害鳥獣駆除対策事業の

アライグマ捕獲個体モニタリング調査業務の内容について伺いたい。

答 いすみ市猟友会有害鳥獣

駆除隊の協力を得て、来年の3月まで大原地域の深堀若山、新田、釈迦谷地区内に常時100基の箱わなを設置し、捕獲個体の情報、性別、1平方キロメートル当たりの生息密度などを調査するものです。

文教常任委員会

請願2件について審査を行いました。

請願第1号「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書、請願第2号「国における平成25(2013)年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書について

請願第1号及び請願第2号ともに、地方教育行政に今後とも必要な働きかけである、との意見が出されました。

Q&A 一般質問 市政を大きく

第2回定例議会の一般質問は、6月7日に6名の議員から市政に関する諸問題についての質問があり、活発な議論が展開されました。

ここでは、紙面の関係で主な質問及び答弁の一部を掲載します。

なお、一般質問及び議案の審議状況等、会議録をご覧になりたい方は、いすみ市のホームページ又は夷隅文化会館、大原文化センター及び岬公民館の各図書室で閲覧することができます。

(第2回定例議会の会議録は9月上旬に公開を予定しています。)

岩井豊重 議員	自然エネルギー利用の取り組み／水道事業／防災対策／食材の放射能検査
高森和久 議員	いすみ市地域防災計画の見直し／大原・岬地域でのデマンド交通の導入
高梨庸市 議員	通学路の総点検／いすみ市防災メールの普及
山口朋子 議員	女性の視点からの防災教育／防災士の育成
荒井 正 議員	大原高校、岬高校、勝浦若潮高校の統合問題／福祉の充実／市民との協働／暮らしやすいまちづくり
田井秀明 議員	入札／地域防災計画／子宮頸がんの健診／道路・歩道の安全対策



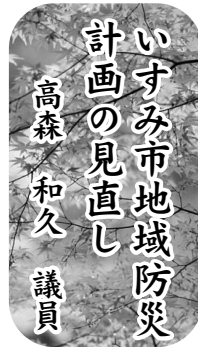
答
利用促進を図っている

岩井議員 自然エネルギーの利用について、国の動向を見るのではなく、市として検討を進める考えはあるか伺いたい。

市民生活部長 現時点で政府は、太陽光、風力、地熱発電といった再生可能エネルギーの利用の普及促進を目指し、規制改革を閣議決定したところですが、いまだ国の新エネルギー基本計画は確定されていない状況です。

このような中で、市として自然エネルギーの利用の促進に向け、本年度より「住宅用太陽光発電システム設置補助金交付要綱」を制定し、自然エネルギーの利用促進を図っているところで、

また、市施設の自然エネ



答
整合性を確保し対応する

高森議員 初動体制・業務継続マニュアルなど危機管理マニュアル作成の進捗状況について伺いたい。

市長 災害時の体制として、いすみ市地域防災計画に基づく配備基準により各配備体制をとり対応することになっていきますが、災害に対する初動体制を確立しておくことは大変重要なことであり、また各配備体制をとるうえで、情報収集が大切になりますので、情報収集

ルギーの利用については、再生可能エネルギー等導入推進基金事業制度を活用し、防災拠点や災害時に機能を保持すべき公共施設への、再生可能エネルギーや蓄電池の導入を計画し、要望しています。

体制を強化し、各部課において円滑な災害時応援体制がとれるよう、職員初動マニュアルを改定し全職員へ周知しました。

また、業務継続マニュアルですが、今回の東日本大震災を教訓に、業務の継続が危ぶまれる状況になった場合を想定した業務継続計画の策定は必要であるため、今後十分検討し、具体化していきたいと考えています。

しかし、策定にあたり地域防災計画や被害想定との整合性を確保する必要があることから、今後の防災計画等の見直しを踏まえて対応していきたいと考えています。



答
安全対策を講じる

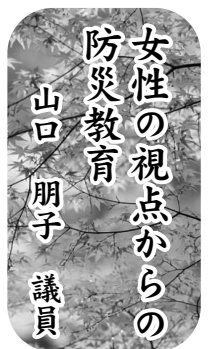
高梨議員 登校時における痛ましい事故の報道が続いた

が、市内の通学路においても検証の必要があると考えているが現状と対策について伺いたい。

教育長 本年4月に京都府亀岡市、館山市、愛知県岡崎市で登校中の児童の列に車が突っ込み、死傷者が出るという痛ましい事故が続き、尊い命が失われてしまったという事実を真摯に受け止め、こうした事故が本市内で起こらないよう取り組んでいきたいと考えています。

教育委員会として、事故のあと直ぐに各学校に通知を出し、通学路の確認と登下校時の児童・生徒への指導、またゴールデンウィーク前の4月27日にも事故防止のために十分な事前指導をお願いしました。

通学路の危険箇所について、各学校から報告が上がってきていますので、関係部局と連絡を密にして、事故防止につながるような安全対策を講じていきたいと考えています。



答
女性防災リーダーの養成を行う

山口議員 災害時の問題や課題、対処法を日常的に学校や職場、地域で学び、女性や青年を含めた防災リーダーを育てる防災教育に力を入れていく考えはあるか伺いたい。

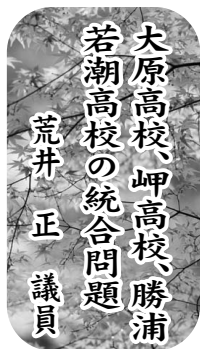
市長 子供のころから防災に対する意識を高めることが防災リーダー育成に役立っていきけると考え、市では、市内小・中学校の児童・生徒、教職員に対して防災教育への取り組みを進めています。

また、地域の消防団員は防災リーダー的存在であると考えていますので、会議や訓練時に防災教育を取り入れ、防災力の向上に努めるとともに、今年度より女性消防団員が入団しましたので、女性防災リーダーと



しての意識を持ち、女性の視点から意見をいただき今後の防災施策を展開できればと考えています。

地域の防災力を高めるうえで女性の防災リーダーを育成することは防災対策上極めて重要なことと考えますので、今後防災リーダーを育てるプログラムを組む際には女性防災リーダーの養成も併せて行いたいと考えています。



大原高校、岬高校、勝浦若潮高校の統合問題
荒井 正 議員

答
地域の声を県へ強く要望する

荒井議員 県の最終決定をどう見るか。また今後の取り組みとして、再編内容の見直し協議をどのように進めるのか伺いたい。

市長 高校再編では、存続を願う多くの市民の皆さんからご協力をいただきましたが、大原高校、岬高校の完

全存続は実現できませんでした。

しかし、大原高校に統合予定であった岬高校では農場及び一部校舎が、また勝浦若潮高校では水産実習場が使用されることになり、当初案の完全統合及び学科の廃止から考えれば現在案はベターな方法であると考えています。

今後は、学校、同窓会、後援会、PTA等と連携し、話し合いの場をもち、生徒にとって良い高校、新しい高校のあるべき方向性等を協議し、その結果を地域の声として早急に県当局及び県教育委員会へ強く要望していきます。



入札
田井 秀明 議員

答
最低制限価格の設定を検討する

田井議員 入札における清掃業務など単純な業務委託契

約で、千葉県の最低賃金を下回る最低価格で入札した業者が落札し、契約しているのが、最低賃金についてどのように認識しているか伺いたい。

総務部長 最低賃金については、最低賃金法により産業別、地域別に定められた最低賃金額以上の賃金を支払わなければならないとされています。

市では、入札に際し粗悪工事などの排除という観点から、最低制限価格を設けておりますが、業務委託については最低制限価格を設定していません。

今後は、適正な公金支出を行う観点から、業務の履行状況、賃金の支払い状況などを厳重に確認するとともに、廉価な契約金額によっては最低賃金法等に抵触する可能性がありますので、他自治体の状況、動向等を調査し、類似する業務の入札に際し最低制限価格の設定を検討したいと考えています。

全国市議会 議長会表彰

5月23日に開催された全国市議会議長会第88回定期総会において、次の議員が永年在職表彰を受賞し、6月5日定例会前に本会議場において伝達式を行いました。

永年在職議員表彰

(市議会議員として3年以上の在職期間を有し、町議員の在職年数1/2を通算)

■議員在職15年以上

井上栄弑 議員

荒井 正 議員

■議員在職10年以上

川嶋英之 議員

市政を知るために 議会を傍聴しませんか

第3回定例議会日程(予定)

9月4日(火)10時	開会
	議案の上程
6日(木)10時	一般質問
11日(火)10時	議案質疑
12日(水)9時	委員会
14日(金)9時	委員会
18日(火)9時	決算委員会
19日(水)9時	決算委員会
28日(金)10時	委員長報告 議案審議 閉会

市民生活に直結した重要な問題が審議されている市議会には誰でも傍聴できます。市政への知識を深め、市政を身近に感じるとともに、議会を傍聴してください。

傍聴の際は市役所大原庁舎4階議会事務局で受付けをお願いします。

なお、傍聴人数は、先着順で25名までです。

編集 議会だより編集委員会
TEL 0470-621406
ホームページアドレス
<http://www.city.isumigi.jp/>
メールアドレス
gikai@city.isumigi.jp